



だいすき! SAKAHOGI



CS
新聞

「ふるさと・坂祝学習」真っ最中

《小学校 2年生》 生活科 野菜を育てよう

2年生は、生活科の野菜づくりの一環で、一人一鉢ミニトマトを栽培しています。6月7日（金）にシーキューブの弓取享介さんにミニトマトをおいしく育てるための3つの工夫（水やり、めかき、したばかき）について教えていただきました。その後、実際に自分のミニトマトのところに行って教えてもらったことをもとにお世話をしました。当日は「You Tuber」のチャスさんも来校されて一緒にお世話をしてもらえました。



シーキューブの見学をしよう

6月25日（火）には、シーキューブに見学に行ってきました。実際にどんな風にしてミニト



マトを作っているのかを教えていただいた後ミニトマトの収穫体験をさせてもらいました。「ミニトマトは嫌いだけど食べられた。」とたくさんの子たちが言っていました。収穫後は、チャスさんの歌に合わせて一緒におどりました。最後にはミニトマトを選別する機械の様子もみせてもらいました。



《小学校 3年生》 社会科 昔の生活 郷土資料館の見学

6月13日（木）に3年生が郷土資料館の見学をしました。6名のボランティアさんたちから、昔の生活様式やところどころに置いてある道具の説明を聞くことができました。また、実際に古い足踏みオルガンを鳴らしたり、古い体重計に乗ったりなど昔の体験もできました。

《感想》

- ・昔は洗濯にも時間をかけてやったことがわかった。
- ・昔の消防車は大変だった。・昔の人の工夫で便利になった。



《小学校 読書活動》

町には、いろいろな読書サークルやボランティア活動があります。小学校では、「朝読書」や、クラスに入って行う「出前読み聞かせ」及び昼休みに行く「わくわくタイム」があり、多くの読書ボランティアさんが入っています。今年度の初訪問として6月19日（水）に「出前読み聞かせ」が行われました。ボランティアさんの読み聞かせをしっかりと聞き入る子どもたちの姿がありました。これから多くの学級で読書による心の育成が図られていきます。



《幼稚園 年長》 稚アユの放流体験



6月27日（木）に美濃加茂市化石林公園近くの木曽川で、日本ライン漁業組合7名の方々の協力のもと稚アユの放流をしました。放流体験を通して命や水環境の大切さを学ぶ機会になればということで実施されました。子どもたちは、放流後に勢いよく泳いでいく稚アユを見て「速い、もう行っちゃった。」「大きくなってね。」の声掛けをしていました。その後、トラックから大量の稚アユが放流される様子を見て歓声をあげていました。

モルック大会

6月15日（土）に坂祝スポーツクラブ主催による第3回モルック大会がありました。ファミリーでの参加はもちろん、町外からの参加もありました。地域スポーツ委員会では、部活動の地域化に取り組んできて成果を上げてきました。ただ、部活動の活発化を図るためには、生涯スポーツとしてだれもがスポーツを楽しむことを広めることが大切ではないかということで取り組んでおり、モルック大会もその一環です。当日は年齢にかかわらず楽しむ姿がありました。



多文化共生 すまいるひろば 絵手紙を書こう



6月15日（土）に「すまいるひろば」がありました。「すまいるひろば」では日本文化の体験や学習をおこなっていますが、今回は「絵手紙」を行いました。年中さんや年長さんも親子で参加をしていました。ナスなど夏の季節のものを一つ選んで、大きく書くとよいことを教えてもらった後、絵の具やクレパスなど好きな画材を使って楽しく描きました。出来上がった作品はみんなで鑑賞し合いました。